

令和4年10月25日
秋田地方気象台

初霜を観測

本日（10月25日）、秋田地方気象台にて、初霜を観測しました。

平年より 22日 早い（平年は、11月16日）観測です。

（昨年は初霜を観測する前に積雪状態となったため、初霜の観測はありませんでした。従いまして昨年比はありません。）

秋田地方気象台では、1882年（明治15年）から初霜を観測しています。これまでの一番早い記録、一番遅い記録は以下の通りです。

一番早い記録（最早）：1906年（明治39年） 9月27日

一番遅い記録（最晩）：2004年（平成16年）12月 9日

（参考）

<初霜の定義>

秋から冬にかけて初めておりの霜を指します。

この件に関するお問い合わせ先

統括予報官 石井

電話番号 018-823-8291